

乳牛育成牧場跡地整備事業の企画提案（プロポーザル）募集を開始します ～民間活力を導入し、千葉市グリーンツーリズムの「核」となる施設を整備します～

千葉市では、市内陸部の諸資源を活かした、観光誘客によるにぎわいを創出するため、民間事業者から乳牛育成牧場跡地整備事業の提案募集を開始しますので、お知らせします。

1 趣旨

市内陸部の状況を鑑み、訴求力の高いコンテンツを創出するとともに、市が保有する資産を有効活用する観点から、公の施設である乳牛育成牧場を廃止し、その跡地を本市グリーンツーリズムの集客の核となる施設とするため、豊富な実績を有する民間事業者の資金、経営能力、及び技術力を活用した実現可能な事業計画を募り、選定する。

2 募集内容

(1) 募集内容

乳牛育成牧場跡地において民間事業者が行う、集客施設及び預託事業関連施設整備・運営事業

(2) 対象地域

千葉市若葉区富田町983番地1

(3) 規模

10ha程度（公簿面積：約6ha、実測面積については測量中）

(4) 選定した事業に対する市の支援内容

ア 乳牛育成牧場跡地整備事業に必要な基礎インフラを整備するための負担金を交付する。

（ア） 既存施設の解体除却に係る費用

（イ） 井戸設置の際のろ過装置、滅菌器

※負担金は、令和元年第2回定例会一般会計補正予算（議案第85号）に基づき交付するが、実際に負担した費用について、市が直接整備を行った場合に算出される額に基づき支払額を決定する。また、予算額を交付限度額とする。

イ その他、施設整備・商品開発等費用の一部について市が負担するという提案を可能とする。

(5) 審査・選定方法

プロポーザル方式で、外部有識者による書面審査・意見聴取実施後、市（内部審査委員会）において審査を実施し、支援の対象となる事業を1件選定する。

(6) その他の条件（主なもの）

ア 整備に必要な各種許認可等の取得が見込まれること

イ 地域の酪農振興のため、預託事業を牧場跡地にて実施すること

ウ 過去10年間に観光事業及び酪農事業の実績を有すること（共同企業体として満たす場合も可）

(7) 詳細は市ホームページ参照

URL http://www.city.chiba.jp/keizainosei/nosei/center/seisanshinko/bokujo_atochi_koubo.html

3 募集期間

令和元年7月1日（月）～8月20日（火）

（プレエントリー期間 令和元年7月1日（月）～7月12日（金））

4 今後のスケジュール

令和元年8月29日（木） 市による審査（事業者によるプレゼンテーション）

9月30日（月） 選定した事業者との協定締結（予定）

令和2年2月 令和2年度当初予算にて所要予算の計上

4月～ 解体工事・整備期間（整備後、速やかに新施設の供用開始）

＜参考＞千葉市乳牛育成牧場（昭和43年設置）

1 所在地

富田町983-1

2 面積

約6ha（公簿上）

3 令和2年3月末までの事業内容

預託事業（酪農家の子牛を、乳が出るようになるまでの間、預かり育成する事業）

（1）預託期間 18ヶ月以内

（2）預託料金 1頭30万円